

各位

平成24年2月10日

近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室 広報 担当：立花
(TEL:03-3257-1661)

旅行取扱状況の概観（平成23年12月分）

海外旅行の取扱は団体旅行では、一般団体は前年比95.1%と前年を下回ったが、学生団体は前年比113.8%と好調であった。これにより団体計では前年比101.6%と前年を上回る結果となった。企画旅行は好調に推移し、前年比134.5%と前年を大幅に上回り、個人旅行も前年比100.1%と堅調であったため海外旅行合計としては、前年比111.1%と前年を二桁上回った。

国内旅行の取扱は、一般団体が前月同様に復興需要の取り込みや大型イベント等により好調に推移したが、学生団体はピークシーズンが終わり前年比95.1%と前年を下回った。その結果団体計では99.1%と前年を僅かに下回った。企画旅行は回復基調となり前年比96.5%と前月から10ポイント以上回復した。個人旅行は前年比88.1%と低調であった。

その結果、国内旅行合計としては一般団体が貢献したが、学生団体、個人が伸び悩み前年比95.7%と前年を下回った。

外国人旅行は、原発事故とドル安・ユーロ安が影響したが、このところ回復傾向に転じており前年比111.1%と、震災後始めて前年を上回った。

結果、12月の総取扱額は、前月よりも5.2ポイント上昇し前年比101.2%と回復傾向が顕著に現れた結果となった。

※ 月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州の合算額となります。

以上